

日記1998年

[ホーム](#)

[野鳥を学ぶ](#)

[自然を学ぶ](#)

[リンク](#)

[フィールドノート](#)

[サイトマップ](#)

1/17 蕪栗沼で、コチョウゲンボウ雄を発見。珍しく至近距離まで近づくことができ、まともな写真を撮ることができた。(こういうことは、私にとって非常に珍しい)

2/7 勤務校の裏に作った餌台の前にカメラを設置して、リモコン撮影を試みる。裏山が雑木林なので、結構いろいろな種類の鳥達がやってきてくれる。シジュウカラ、シメ、アカハラ、キジバト、ヒヨドリ、ツグミ、スズメ、エナガ、コゲラ、(ネコ)

10/24 半年間、仙台市に通っていたため、鳥見に行く暇がなかった。仕事も一段落ついたので、本当に久しぶりに鳥見に出かけた。マガンを目当てに伊豆沼へと急ぐ。

8月末の豪雨で水田が水没したため、伊豆沼周辺は落ち穂が期待できない。案の定、マガンが採食している姿を見ることはできなかった。上空を飛ぶ数羽の群と、その声で一応満足。ハマシギ73羽の群が、飛んでいる。整然とした飛翔が実に美しかった。

12/23 海ガモめあてに志津川町～気仙沼市の海岸線を走ってみた。見る事ができたのは、シノリガモの雌雄のみ。コクガン、クロガモ、ビロードキンクロなどは、見る事ができなかった。ちなみに、オオワシ・オジロワシも確認できず…。

12/27 午後からサカツラガンめあてに蕪栗沼へ。途中チュウヒが目の前を飛んだため、5～6枚シャッターを切る。

沼に着いて車を降り、てくてく歩いていくと3名のバードウォッチャーの姿。その中のお一人で、メールでサカツラ情報をいただいていた**いがさん**(仙台市在住)にお会いでき、スコープを見せてもらうことができた。「いた！サカツラガンだ！！」

”こんなに効率よく珍鳥を見てしまっているのだろうか…”という思いは残るものの、久しぶりに1種増やすことができた。いがさん、ありがとうございました。

12/31 久しぶりに東和町の華足寺を歩いてみた。1.2kmの自然観察路を約1時間かけて歩く。カラ類の地鳴きやキツツキ類のドラミングが聞こえる中、シメの群に出会った。ベンチに腰掛け、ぼ～っと眺めていると一回り大きいシメが3羽(?)。イカルだ！！

93年2月以来、ほぼ6年ぶりの再会に感動！ 素晴らしい締めくくりになった。

来年は、どんな鳥達に出会えるのだろうか？



[1991年](#) [1992年](#) [1993年](#) [1994年](#) [1995年](#) [1996年](#) [1997年](#) [1999年](#) [2000年](#)
[2001年](#) [2002年](#) [2003年](#) [2004年](#) [2005年](#) [2006年](#) [2007年](#) [2008年](#) [2009年](#)